

7年前に廃線「鹿島鉄道」振り返る 茨城 小美玉

2024年 06 月 11 日 12 時 27 分 NHK ニュース(茨城)

茨城県石岡市と鉾田市を結び17年前に廃線となった「鹿島鉄道」の様子を写真や鉄道模型などで振り返る催しが小美玉市で開かれました。

「鹿島鉄道」は、石岡市から小美玉市や行方市を通り鉾田市までの27.2キロを結び通勤や通学などに利用されてきましたが、2007年に廃線となりました。

催しは、「鹿島鉄道」の前身となった鉄道の開通から今年8日で100年となったのにあわせて、車両の保存活動に取り組んでいる複数の団体などが小美玉市内で開きました。

会場には愛好家たちが撮影した車両とともに四季折々の風景などをとらえた写真、およそ80点が展示され訪れた人が見入っていました。

また、鉄道模型のジオラマも展示され、鹿島鉄道の車両が走ると、子どもたちは食い入るように見っていました。

小美玉市の小学5年の男の子は「見ていて、古さを感じておもしろい。廃線となった駅には行ったことがあり実際に乗ってみたかったです」と話していました。

鹿島鉄道に乗ったことがある常総市の40代の男性は「懐かしい写真を見て当時を思い出して楽しんでいます。こうした企画は今後も続けていってほしい」と話していました。

企画した団体の1つ「鉾田駅保存会」の岡野利通理事は「筑波山をバックに霞ヶ浦が見えるなかを鹿島鉄道が走るといった景色を記憶に残してもらい、子どもたちには、鉄道に夢をもってもらいたいと思います」と話していました。